

令和4年度 事業執行報告

概 況

令和元年に発生した新型コロナウイルス感染症もようやく収束の兆しが見えはじめ、令和4年度においては一部行事が中止または書面開催となったほかは、概ね計画どおりに実施することが出来ました。

これまでの間、マスクの着用や手洗いの徹底、3密を避けるなどの感染拡大防止対策に努め、一度もクラスターを発生させることなく、食品衛生責任者講習会をはじめとする諸事業を遂行できたことは、関係者のご努力による大きな成果であると言えます。

一方、令和3年6月には食品衛生法に基づくHACCP制度が完全施行されましたが、コロナ禍において十分な普及啓発が行えていない状況であり、今後、HACCPに沿った衛生管理の定着に向けて業界全体で積極的に取り組んでいくことが求められます。

食品衛生協会を取り巻く環境は、新型コロナによる経済的ダメージが癒えない中、営業許可制度の見直しによる会員数の減少など大変厳しい状況にありますが、道食協では、北海道・3市（旭川市、函館市、小樽市）の行政機関並びに全道の食品衛生協会と連携協力して、HACCP制度の普及を最優先課題としつつ、引き続き食品衛生指導員による巡回指導、食中毒の発生予防啓発、「あんしんフード君」の加入促進など各種事業を進めていきます。

令和4年度の各事業の実施状況について、次のとおりご報告します。

第1 組織等に関する事項

1 地方食品衛生協会との連携

(1) ブロック会議の開催

毎年道内8ブロックにおいて開催しているブロック会議は、新型コロナウイルス感染症の影響により5ブロックで中止となり、3ブロックで開催されました。

ブロック名	開催地方食協	開催場所	開催日	道食協出席者
道 南	八 雲	八雲町	R4. 7. 6	—
道 北	名 寄	名寄市	R4. 8. 29	会長・専務理事
中 央 南	苫小牧	苫小牧市	R4. 11. 18	会長・専務理事

(2) 全道事務担当者会議等の開催

① 全道事務担当者会議

ア 開催日：令和4年6月3日（金）

イ 場 所：かでの2. 7

ウ 出席者：43 地方食協の事務担当者、道食協専務理事

エ 内 容：令和4年度事業計画等について

② 全道事務担当者研修会

ア 開催日：令和4年12月22日（木）

イ 場 所：かでの2.7

ウ 出席者：27 地方食協の事務担当者、道食協専務理事等

エ 内 容：法人の申告義務、インボイス制度、領収書の取扱いについて

(3) 食協あり方検討委員会の開催

① 開催日：令和4年12月5日（月）

② 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス

③ 出席者：7ブロックの委員及び専務理事

北海道保健福祉部健康安全局食品衛生課の課長補佐

(4) 各ブロック事務担当者研修会への参加

次のとおり出席し、法人の申告義務等について説明、意見交換を行いました。

ブロック名	開催地方食協	開催場所	開催日	道食協出席者
道 北	天 塩	札幌市	R4.10.20	専務理事、宮崎書記

(5) 保健所と食品衛生協会の連携体制の維持・増進

道庁で開催される保健所関係職員の会議、研修に出席し、食品衛生協会の意義、役割、活動内容等を説明し、食品衛生協会に対する関係職員の理解の醸成に努めました。（専務理事対応）

2 公益社団法人日本食品衛生協会との連携

(1) 会議等への参加

① 令和4年度定時総会（委任状による出席）

ア 開催日：令和4年6月17日（金）

イ 場 所：食品衛生センター（東京都）

ウ 内 容：令和3年度決算報告、令和4年度事業計画について

② 専務理事・事務局会議

ア 開催日：令和4年6月24日（金）

イ 場 所：食品衛生センター（東京都）

ウ 出席者：専務理事、書記

エ 内 容：法人の申告義務、インボイス制度等について

③ 全国支部長会議

ア 開催日：令和4年10月18日（火）

イ 場 所：食品衛生センター（東京都）

ウ 出席者：会長、専務理事

エ 内 容：令和4年度事業の進捗状況報告等について

④ 福利厚生委員会

- ア 開催日：令和5年2月6日（月）
- イ 場 所：食品衛生センター（東京都）
- ウ 出席者：会長
- エ 内 容：各種共済事業の推進状況、協議事項について

⑤ 普及啓発事業委員会

- ア 開催日：令和5年2月8日（水）
- イ 場 所：食品衛生センター（東京都）
- ウ 出席者：専務理事
- エ 内 容：各種出版物の販売状況、eラーニングの推進、協議事項について

⑥ 全国支部長会議

- ア 開催日：令和5年3月24日（金）
- イ 場 所：食品衛生センター（東京都）
- ウ 出席者：会長、専務理事
- エ 内 容：令和4年度事業の進捗状況、2023年度事業計画等について

(2) 北海道・東北ブロック連絡協議会、大会への参加

① 連絡協議会・ブロック大会（書面開催）

- ア 開催日：令和4年7月6日（水）～7日（木）
- イ 場 所：札幌市

② ブロック連絡協議会

- ア 開催日：令和4年10月7日（金）
- イ 場 所：青森県青森市
- ウ 出席者：会長、専務理事、書記

(3) 食品衛生全国大会への参加

① 表彰式典

- ア 開催日：令和4年10月17日（月）
- イ 場 所：明治座（東京都）
- ウ 出席者：地方食協関係者、会長、専務理事等

② 食品衛生指導員全国大会

- ア 開催日：令和4年10月18日（火）
- イ 場 所：ニッショーホール（東京都）
- ウ 出席者：会長、専務理事、山口博氏（旭川食協）ほか

(4) 食品衛生指導員全国研修会への参加

- ① 開催日：令和4年9月27日（火）～28日（水）
- ② 場 所：ザ マークグランドホテル（さいたま市）
- ③ 参加者：山越朋人氏（千歳食協）、木村友洋氏（士別食協）

3 道食協における会議等の開催

(1) 総会・理事会等

① 令和4年度第1回理事会

- ア 開催日：令和4年4月15日（金）
- イ 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス
- ウ 出席理事及び監事：21名
- エ 決議事項：令和3年度事業報告及び決算報告

② 令和4年度定時総会

- ア 開催日：令和4年5月26日（木）
- イ 場 所：京王プラザホテル札幌
- ウ 出席正会員：43名（会長、専務理事出席）
- エ 決議事項：ア) 令和3年度事業報告及び決算報告
イ) 令和4年度会費額、顕彰事業負担金等

③ 令和4年度第2回理事会（同日午前には三役会開催）

- ア 開催日：令和5年2月24日（金）
- イ 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス
- ウ 出席理事及び監事：17名（会長、専務理事出席）
- エ 決議事項：令和5年度事業計画、会費納入額、収支予算案等

④ 表彰審査会

「5 その他事業」の「1 顕彰事業」を参照

(2) ブロック会議

「第1 組織等に関する事項」の「1 地方食品衛生協会との連携」を参照

(3) 北海道食品衛生大会

「第2 食品衛生の普及啓発事業」の「1 令和4年度（第60回）北海道食品衛生大会の開催」を参照

(4) 専門部会・委員会

① 食品衛生指導員部会

「第3 食品衛生の向上に必要な人材の育成事業」の「2 食品衛生指導員の養成及び研修」を参照

② 共済部会

「第4 福利事業の推進」の「1 共済部会の開催」を参照

③ 食協あり方検討委員会

「第1 組織等に関する事項」の「1 地方食品衛生協会との連携」を参照

(5) 全道事務担当者会議

「第1 組織等に関する事項」の「1 地方食品衛生協会との連携」を参照

第2 食品衛生の普及啓発事業

1 令和4年度（第60回）北海道食品衛生大会の開催

食品衛生の重要性を周知し、食品衛生思想の普及啓発と食品事業者の自主的な衛生管理体制の充実を図るため、次のとおり開催しました。

- ① 開催日：令和4年9月8日（木）
- ② 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス
- ③ 参加者：43 地方食協の役員、事務担当者、発表者、受賞者等
- ④ 内 容

ア 全道食品衛生指導員体験発表会

ブロック別発表食協は、次のとおり。

空 知	中央西	中央南	道 北	オホーツク	十 勝	道 南	釧 根
芦 別	余 市	千 歳	稚 内	北 見	帯 広	木古内	中標津

最優秀賞 「『いつの日にか。』」 中村 寿志 氏（北見食協）

イ 表彰式典

ア) 北海道知事表彰

食品衛生功労者 15 名
食品衛生優良店舗 17 店舗

イ) 道食協会長表彰及び感謝状

食品衛生功労者 35 名
食品衛生優良施設 54 施設
食品衛生指導事業功労者 42 名
永年勤続職員 6 名

2 食品衛生知識の普及啓発の実施

食品衛生知識の普及啓発を図るため、食中毒等食品事故の防止を内容とした食品事業者や消費者向けパンフレット等を購入あるいは日食協から提供を受けるなどして、食品衛生月間や食品衛生指導員の巡回指導等を活用して配布しました。

また、日食協との共催で実施した「ノロウイルス食中毒予防強化期間」（令和4年11月～5年1月の3カ月間）において、次のとおり食品事業者や消費者を対象とした講習会を開催したほか、リーフレットを配布するなど、啓発活動を実施しました。

開催日	地方食協	開催場所	講習会名	参加人員
R4. 11. 11	函 館	函館市	ノロウイルス食中毒予防啓発キャンペーン	88
R4. 11. 18	函 館	函館市	ノロウイルス食中毒予防啓発キャンペーン	76
R4. 11. 18	小 樽	小樽市	ノロウイルス食中毒予防講習会	51
R4. 11. 21	釧 路	釧路市	ノロウイルス予防対策手洗い講習会	31
R4. 12. 16	函 館	函館市	ノロウイルス食中毒予防啓発キャンペーン	92
R4. 12. 23	函 館	函館市	ノロウイルス食中毒予防啓発キャンペーン	500

3 「食品衛生月間」の実施

食中毒が多発する8月を食品衛生月間に設定し、行政と連携する中で、「食中毒ゼロ」へ挑戦するため、次の事業を積極的に展開しました。

なお、実施に当たっては、啓発資料の配布のみとするなど、新型コロナの感染防止対策に十分に努めました。

① 食品衛生指導員による巡回指導等（43 地方食協）

② 広報車やパレードによるリーフレットの配布など街頭啓発活動

17 地方食協で実施し 1,346 名が参加

③ 消費者教室や食中毒予防教室など普及啓発事業

17 会場で実施し 665 名が参加

④ 食中毒警報事業（43 地方食協）

食中毒警報発令時に、連絡網や旗・のぼり、垂れ幕等を利用して周知徹底を図り食中毒予防を呼びかけました。

4 苦情防止対策講習会の開催

食品衛生責任者等を対象に苦情の発生防止や適切な苦情処理について、次のとおり講習会を開催しました。

① 開催地方食協 14 食協（江別、千歳、滝川、留萌、稚内、室蘭、倶知安、旭川、帯広、釧路、北見、小樽、苫小牧、函館）

② 参加人員 519 名

5 月刊誌「食と健康」の購読促進

地方食協役員や会員に対する購読の促進を図っています。

第3 食品衛生の向上に必要な人材の育成事業

1 食品衛生責任者養成講習会・実務講習会の開催

各営業施設での衛生管理の中心的役割を担う食品衛生責任者の養成と資質の向上を図り、

自主管理体制を強化するため、各地方食協に事務を委託し、全道各地で講習会を開催しています。

(1) 養成講習会

- ① 開催回数：97回（当初予定86回）
- ② 受講者数：3,558名（当初予定3,400名、達成率104.6%）

(2) 実務講習会

- ① 開催回数：106回（当初予定87回）
- ② 受講者数：3,722名（当初予定3,500名、達成率106.3%）

(3) 養成eラーニング

- ① 開催回数：通年
- ② 修了者数：1,851名（当初予定1,200名、達成率154.3%）

(4) 食品衛生責任者講習会講師研修会の開催

- ① 開催日：令和5年3月3日（金）
- ② 場 所：京王プラザホテル札幌
- ③ 出席者：29名 講師25名、道食協から専務理事、宮崎書記
北海道保健福祉部健康安全局食品衛生課の担当係長・専門員
- ④ 内 容：・食品衛生の動向、食中毒の発生状況
・令和5年度の衛責講習会の実施

2 食品衛生指導員の養成及び研修

食品衛生指導員制度運営規程に基づき、食品衛生指導員を養成するとともに、指導員の資質の向上を図るため、研修会を開催しています。

- (1) 食品衛生指導員の委嘱 133名
食品衛生指導員養成講習会の開催 15ヵ所

(2) 食品衛生指導員部会の開催

- ① 開催日：令和5年3月7日（火）
- ② 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス
- ③ 出席者：11名 8ブロックの委員、専務理事、三浦書記
北海道保健福祉部健康安全局食品衛生課の担当係長
- ④ 内 容：・令和4年度食中毒無事故対策事業
・令和5年度巡回指導の重点目標
・令和5年度全道指導員研修会の開催 など

(3) 指導員研修会の実施

- ① 全道食品衛生指導員研修会
ア 開催日：令和4年6月23日（木）
イ 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス

ウ 参加者：43 地方食協の食品衛生指導員部会委員等

② 地方食協食品衛生指導員研修会

食品衛生指導員による巡回指導の前や「食品衛生月間」に併せて実施しました。

48 回 1,356 名参加

(4) 全道食品衛生指導員研究発表会

「第 2 食品衛生の普及啓発事業」の「1 令和 4 年度（第 60 回）北海道食品衛生大会の開催」を参照

3 食品衛生指導員による巡回指導

夏の食中毒多発期及び食品が多く出回る年末を中心に、重点指導項目を「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理の実践と定着」として巡回指導を行い、HACCP 制度化について周知するとともに、衛生管理について指導しました。

なお、実施に当たっては、啓発資料の送付に代えるなど、新型コロナの感染防止対策に十分に努めました。

(1) 道費補助関係 指導件数 34,502 件、参加指導員数 4,846 名

(2) 日食補助関係（旧営業種）指導件数 20,704 件、参加指導員数 7,021 名
（新営業種）指導件数 26,364 件、参加指導員数 7,385 名

4 ブロック会議等の開催

「第 1 組織等に関する事項」の「1 地方食品衛生協会との連携」を参照

第 4 福利事業の推進

1 共済部会の開催

① 開催日：令和 4 年 6 月 29 日（水）

② 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス

③ 出席者：8 ブロックの共済部会委員等

ジブラルタ生命保険の担当者

2 食品営業賠償共済事業

食品事業者の経営安定及び消費者の利益擁護を図るため、日食協と三井住友海上火災保険(株)との保険契約による食品営業賠償共済並びに「あんしんフード君」への加入を促進しました。

2 月末現在の加入総件数は 9,234 件であり、そのうち「あんしんフード君」は 3,676 件、達成率は道食協目標 8,144 件の 45%となっています。

3 生命共済事業

食品事業者の事故に対応するため、日食協とジブラルタ生命保険(株)との保険契約による生命共済への加入を図りました。

4 火災共済事業

食品事業者の不慮の災害に対応するため、日本食品衛生協同組合が取り扱う火災共済への加入を図りました。

5 食品衛生指導員見舞金事業

活動中の食品衛生指導員等の事故に対応するため、日食協の見舞金制度を活用することとしています。

第5 その他事業

1 顕彰事業

食品事業者の食品衛生意識の向上を図るため、食品衛生の向上に貢献した者、食品衛生上優良な施設などに対する道食協会長表彰を行いました。(「第2食品衛生の普及啓発事業」を参照)。

また、日食協会長表彰等の表彰候補者を日食協に推薦し、表彰を受けました(「第1組織等に関する事項」の「2公益社団法人日本食品衛生協会との連携」を参照)。

被表彰者、表彰候補者の選考については、表彰審査会を次のとおり開催し、道食協表彰基準に基づき厳正に審査を行いました。

- ① 開催日：令和4年7月13日(水)
- ② 場 所：ホテル札幌ガーデンパレス
- ③ 出席者：11名(会長、副会長、専務理事、常務理事ほか)
- ④ 決議事項：令和4年度日食協会長表彰等の表彰候補者の選考
令和4年度道食協会長表彰の被表彰者の選考
全道食品衛生指導員体験発表会の発表順番について

2 北海道HACCP自主衛生管理認証制度事業

北海道独自の「北海道HACCP自主衛生管理認証制度」における認証審査会事務局として審査会を開催しました。(専務理事対応)

- ① 審査委員 6名
- ② 開催回数 5回(5月27日・7月28日・10月28日・12月23日・3月23日)
- ③ 認証数 123件(新規42件、更新81件)

3 資材の斡旋・紹介

食品衛生上必要な機材、器具などの物品を斡旋・紹介し、会員の利便を図りました。

4 地方食品衛生協会会員確保対策事業

地方食協への非加入、離脱は、組織の根幹に係わる問題であることから、地方食協の窓口や食品衛生責任者養成講習会、実務講習会の会場等において食品衛生協会を紹介するパンフレットの配布や、「会員の章」の作成など、地方食協と一体となった対応を行いました。

○ 会員の章の作成

- ① 作成枚数 100 枚
- ② 作成地方食協 1 食協（岩見沢）

5 食中毒無事故対策事業

令和 4 年において会員施設を原因とする食中毒の発生がなかった 42 地方食協に対して、報奨金を支給しました。